

カテゴリ:地域活性化



**つながりは、
未来への翼だ。**

2025年7月31日
F U K 25022

長崎県壱岐市と「エンゲージメントパートナー協定」を締結します ～移動を通じた「関係・つながり」の共創に取り組めます～



写真左:壱岐市長 篠原一生氏、右:関係・つながり創造部部長 関谷岳久



「JAL FUTURE MAP」と「壱岐新時代マップ」

日本航空株式会社(所在地:東京都品川区、代表取締役社長:鳥取三津子、以下「JAL」)は、壱岐市(所在地:長崎県壱岐市、市長:篠原一生)と「壱岐市エンゲージメントパートナー協定(*1)」を締結しました。本協定により、これまでJALと壱岐市が共同で推進してきたワーケーションや二地域居住の普及をはじめ、地域の多様な魅力を活かした施策をさらに加速させていきます。

JALは昨年、「移動を通じた関係・つながり」の創出をテーマに、ウェルビーイングな未来を視覚化した「JAL FUTURE MAP(*2)」を公開しました。一方、壱岐市は2025年4月に「新時代マップ(*3)」を発表し、地域の特徴を明確化することで市民の理解と協力を促進しています。このように、両者は「人々の幸せとウェルビーイング」という共通の未来ビジョンを持ち、連携を深めています。

これからもJALと壱岐市は、移動を通じた「関係・つながり」の創出という社会価値の共創を通じて、未来に向けた豊かな地域社会の実現に貢献していきます。

■連携事項

- (1)課題解決及び価値創造への取り組みに関すること
- (2)持続可能性に資する取り組みに関すること
- (3)SDGsの推進に関すること
- (4)ネットワークを活用した新たな取り組みに関すること
- (5)人材育成等における教育に関すること
- (6)その他、本協定の目的を達成するために必要な事項

■壱岐市コメント

壱岐市は、これまで日本航空と連携し、ワーケーションの推進など新たなワーク・ライフスタイルの普及を通して、都市部から地方への新たな人の流れの創出に取り組んでまいりました。今年度より、国土交通省の二地域居住先導的プロジェクト実証事業も受け、特に日本航空とは、離島である本市へのエアトランスポートの仕組みづくりなど、二地域居住の離島モデル創出に取り組んでまいります。

(*1)壱岐市を通して、地方や日本、そして世界の持続可能な未来をともに創造する制度。

詳細URL:<https://www.city.iki.nagasaki.jp/soshiki/eng/tokvooffice/11392.html>

(*2)「JAL FUTURE MAP」詳細URL:<https://www.ial.com/ia/futuremap/>

(*3)「新時代マップ」詳細URL:<https://www.city.iki.nagasaki.jp/soshiki/eng/kvousou/mirailab/14455.html>

以上